



「ピア・サポート」で生徒同士の認め合い

門川高等学校長

川越 寛

現在、門川高校は「生徒同士で認め合い、励まし合って、思いやりのある学校へ」をスローガンにピアサポート活動に取り組んでおります。ピアとは「仲間」、サポートは「支援」のことですから「仲間による支援」という意味で「相手の自立を促す」ことを目的にしています。トレーニングは年8回。基本的な「コミュニケーション・スキル」習得に始まり「相手はどうなりたいか」を引き出したり「解決策を多く提示してあげる」ことを学んでいます。

自分の可能性を友達から教えてもらうことにより「自分は頑張れる」という実感をより一層もてるのではないのでしょうか。今後もピア・サポート活動を通じ生徒を巻き込んだキャリア教育に取り組んでいきたいと考えております。

「働く大人の本気」

日向市教育委員会 指導主事

鈴木 重仁

子どもたちが思い描く働く大人、自分の親の職業や学校の先生、あるいは、TVのドラマの主人公の職業だけではもったいない。もっともっと多くの働く大人の姿に生で触れさせたい。その一つの方法が、「よのなか教室」です。働く大人にはさまざまな価値観があります。様々な大人の価値観に触れることは大切です。このことが、一つの価値観で自己肯定感をなくしている子どもたちに生きる力を与えることにつながると考えています。

「よのなか教室」では、「働く大人のお考え方や価値観との出会い」から自己否定ではなく自己肯定につながる出会いを確保することを、成長する子どもたちへの話を通して「語り手の自己有用感の向上」を目的としています。学校にとっても、働く大人にとっても成果のある取組をめざしています。



将来の夢を求める子どもたちのために

日向市立美々津中学校長

黒木 幸信

水永正憲センター長には、旭化成延岡支社長をされておられた頃、旭化成OBの皆様による「はげまし隊」を延岡市立岡富中学校に創設していただき、数学・理科の授業支援、学力向上に御支援いただきました。

さて、本校でも「よのなか教室」の皆様より、プレゼンの指導、職場体験学習の事前指導、教育講演会の講話など多大な御支援をいただいております。特に職場体験学習では、「何のために働くのか」をテーマとし、「何のために勉強するのか」を深く考えさせる講話をしていただきました。

子ども達は「将来の夢」を求めて毎日学業に打ち込んでいます。私たちは、「将来の夢」を求める子ども達のために日向の大人はみな子ども達の先生という意識を持ち関わっていくことが大切だと感じています。



私の役目と課題

日向市キャリア教育支援センター

二見 順雄

【私の役目】○よのなか先生と学校とのコーディネート ○キャリア教育通信の編集 ○キャリア教育に関する諸研修会への参加

【課題】○よのなか先生の紹介は一定の役を果たしているつもりだが、個人としては学校のキャリア教育への関わりが十分でない。○キャリア教育通信は、先生方のおかげで月に一回の割合で発行。市内の小中高の全教職員、門川高等学校の全職員にお届けしている。発信一点張りには、これまた課題あり。○あれもこれも先生方の現実。物づくりではない、人づくりという崇高な仕事。私は、先生方には、いつでもどこでも誰にでも敬意の念を抱いています。日向の子供たちの未来づくりのために共に頑張りましょう。



第10回 よのなか先生研修会のおしらせ

- 日時 2016年2月15日(月) 18時00分～19時00分
終了後「懇親会」を行う予定です。
- 会場 日向商工会議所 1F多目的ホール

■内容

- よのなか先生の事例発表 ならびに 意見交換
- 山本 恵子さん(栄興自動車販売(有))
- 税田 和久さん(グローバル・クリーン(株))

美々津中学校

◎発想を転換して「京都に行きたくなる」プレゼンを作る

- 第1回 6月 4日 プレゼンのしかたを学ぶ
- 第2回 7月 8日 絵コンテを作る
- 第3回 9月18日 京都プレゼンを作る
- 第4回 10月 7日 発表のリハーサル
- 第5回 10月17日 文化祭で発表 (コンテスト)

日向サンシャインアカデミー
西森 愛さん

「プレゼンテーションとは何か」
専門家である西森さんの講義が
続く。



文化祭で全校生徒の前で
発表する。

◎プレゼン作りの体験をもとに、職場体験の前後に
「よのなか教室」を実施

- 第1回 10月 8日 君たちはどう生きるか
- 第2回 10月29日 何のために働くのか
- 11月26・27日 職場体験

●12・1・2月に
「よのなか教室」を計画中

①「君たちはどう生きるか」

(10月8日)

キャリア教育支援センター長
水永 正憲さん

柔和な語りかけに真剣な態度で
聞き入る生徒たち



②「何のために働くのか」

(10月29日)

有限会社ジュノープライダル
武田 珠支子さん

「志を持って社会人になって幸
せになって欲しい」そのために
「自分探し」と優しい口調で。



川長物産 河野 豊さん

タモリの番組で自社の開発食
品の紹介の導入で生徒は興味
津々。「ソーシャルビジネスは、
まだまだ伸びます」



WEBクリエイター
インターネットでの小売販売
久米田 幸範さん

6回の転職体験の後、今の仕事。
軽快な語り口には生徒は大喜び。
「今やっていることは、将来必ず役
に立ちます」に生徒はうなずく。

財光寺南小学校

◎全校あげて「よのなか教室」の活用に取り組む。

- 3月11日 職員有志での意見交換
- 5月 8日 環境学習
- 8月 9日 全職員による研修会
- 9月18日~11月20日
ダイコン栽培とおでん作り(3年生)

各学年ごとに企画し実施

①環境学習~マイスクールISOの取組み~

(全校生徒461名)



日向衛生公社 坂本 恒さん
(香山さん・中村さん・早瀬さんも参加)

「マイスクールISO」に取り組むための
全校統一行動目標

- ①電気を大切に使います
- ②水を大切に使います
- ③ごみを分別します
- ④物を大切に使います
- ⑤そうじを頑張ります

②ダイコン栽培~おでんパーティー

(3年生)

9月18日(金)

「よのなか先生」
赤木紀男さんの指導で
種まき



種まき



間引き



収穫



11月20日(金)
おでんパーティー

「自分たちでつくったダイコンの
おでんはとてもおいしかったです
(女兒)」